

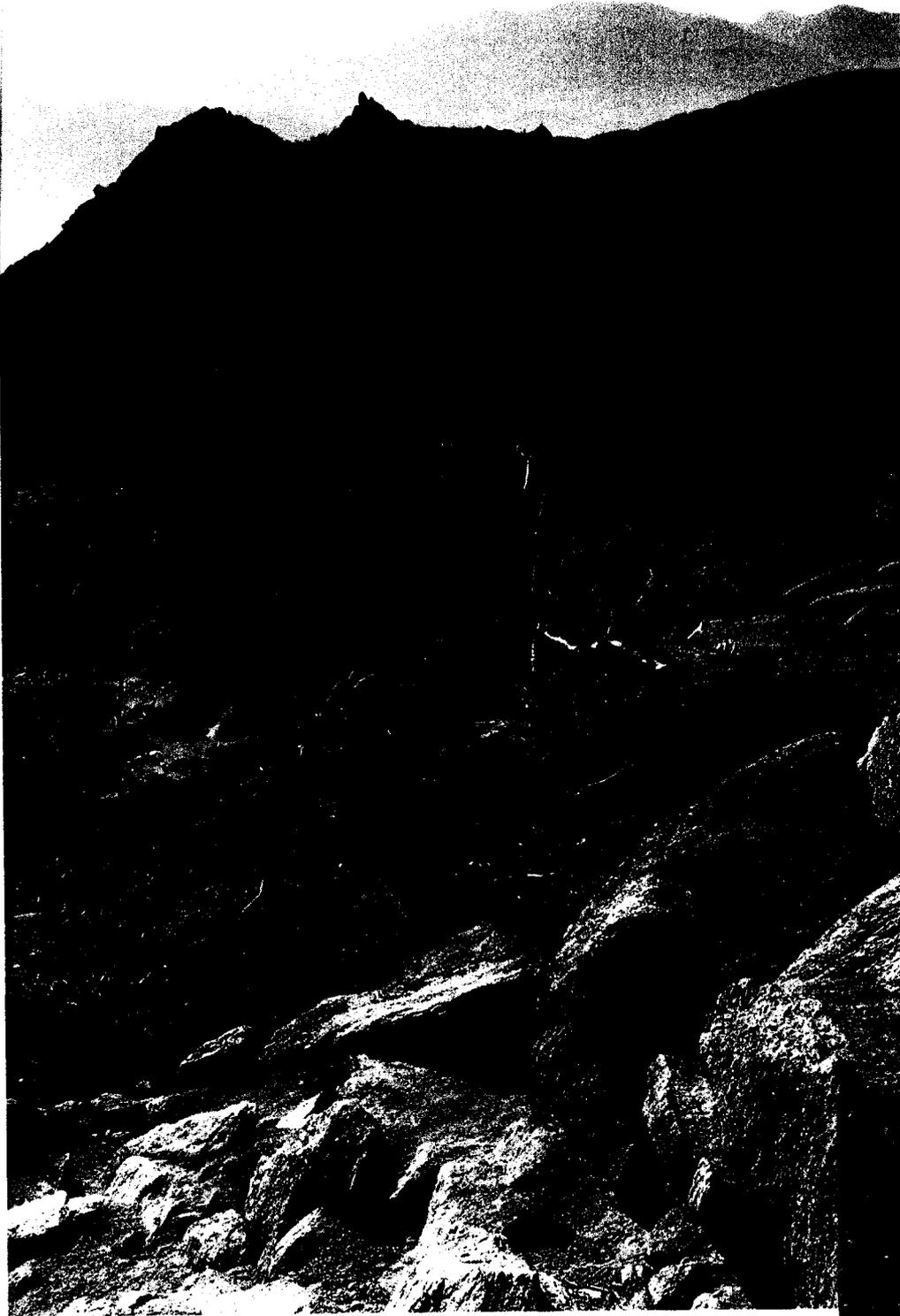
2013.5

アルプス
で楽しむ
紅葉日和

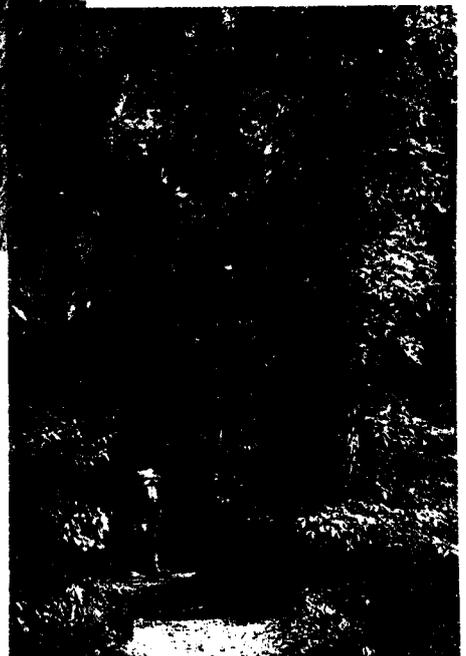
南アルプス

夜叉神峠く鳳凰三山く青木鉱泉

黄葉の稜線をたどって 白い砂礫の二つの頂へ



撮影 渡辺幸雄



黄葉の木々に囲まれた登山道を登っていく



視界も開けた心地よい道を鳳凰三山に向かう

鳳凰三山は薬師岳、観音岳、地藏岳の山々を総称したもので、南アルプスの盟主北岳を含む間ノ岳、農鳥岳の白峰三山の東に位置し、好展望台として知られている。首都圏からのアプローチもよく、週末利用で訪れる人も多い。

下りのドンドコ沢筋の紅葉と滝も美しく、さらに下山後の温泉も楽しめる魅力いっぱいコースだ。

第1日 夜叉神峠登山口バス停から登山道が始まる。あずまやでパッキ

シグをして、水筒を満たしたら出発しよう。
 歩き始めから急な登りが続く。あせらず一定のペースでいこう。カラマツ林からシラビンなどの林になると、山小屋の建つ夜叉神峠の広場は近い。
 息を切らせて登ってきた体に、峠を流れる風が心地よい。峠からは雪をまとった白峰三山の眺めがすばらしく、この展望をめあてに大勢のハイカーも訪れている。
 峠から先は登山者も少なくなり、

南アルプスらしい深い山の雰囲気となる。いったん下り、針葉樹林帯のなかを、ゆるやかな尾根道の登りが続く。やがて指導標の建つ杖立峠に出る。
 なおも樹林帯の登り下りが続き、視界が開ける山火事跡を過ぎて、少しきつい登りが平らになると、平だ。ここで千頭星山への道に分ける。
 平から下っていくと、樹林帯をぬけ、南御室小屋の建つ広い鞍部に出る。
 小屋の左手から再び針葉樹林帯に



観音岳への登りも紅葉に彩られる

薬師岳の向こうに富士山を望む。鳳凰三山では展望も楽しめる



薬師岳小屋へ泊まって、早朝薬師岳へアプローチ



昔ながらのたたずまいの南御室小屋

入っていく。最初は急な登りだが、やがて傾斜もゆるんでくる。矮小化したカラマツが黄金色に色づくのが目につくようになり、花崗岩の巨岩が現われてくると、森林限界だ。
 花崗岩のガマの石を過ぎ、巨岩の間をぬうように登れば砂松岳。山頂から少しの下りで、薬師岳との鞍部に建つ薬師岳小屋に到着する。
 第2日 せっかく稜線上の小屋にい



赤坂沢ノ頭からオベリスクを望む



地藏岳のオベリスク直下でバンザイ!



朝の薬師岳山頂で記念撮影



観音岳山頂でバンザイ!

るのだから、日の出は山頂で迎えた
い。ハイマツの間を通過して花崗岩の
林立する薬師岳山頂へはひと登りだ。
富士山が赤く染まり、御来光を拝む。
振り返ると白峰三山がモルゲンロー
トのなかに浮かび、荘厳なシーンが
楽しめるだろう。

薬師岳から観音岳にかけては、気
持ちのいい稜線散歩だ。花崗岩の白
とカラマツの黄葉のコントラストが
目にまばゆい。

観音岳からはダケカンバの木々の
間を通過して急な斜面を下る。砂礫に
足をとられないように注意しよう。
途中、鳳凰小屋への道を分け、稜線
を進んで鞍部に出る。
ここから少し登り返しになるが、



南御室小屋



薬師岳小屋



甘利山つつじ苑

南アルプス 鳳凰山

薬師岳小屋・南御室小屋・甘利山つつじ苑

ご予約お問い合わせ

Tel・Fax : 0551-22-6682
〒407-0044

山梨県韮崎市旭町山口2006-1
オーナー 小林 賢

<http://www.bekkoame.or.jp/~take-nk/>

来期スタッフ募集!!!

ふと気がつくと、鳳凰三山のシンボル、オペリスクが間近に迫ってくる。ハイマツをぬけ出たピークが赤抜沢ノ頭だ。

ここからのオペリスクはひとときわ天高くそびえて見え、秋の深い青空に真っ白に映えている。まっすぐ行く縦走路は甲斐駒ヶ岳に通じる早川尾根になる。

地藏岳へは少しもどり、指導標に従って下る。ダケカンバの間をぬけた砂礫の明るい広場が賽ノ河原。何人も人が運んできたお地藏さんが並んでいる。山頂を往復し、最後の展望を満喫したら下りにかかろう。

賽ノ河原からの下りは砂礫の斜面の急下降。歩きにくいのが、またたく間に高度を下げる。落葉したダケカンバ林を通り、シラビソ林に入っていく。しばらく下り、沢の音が聞こえてくると鳳凰小屋に出る。

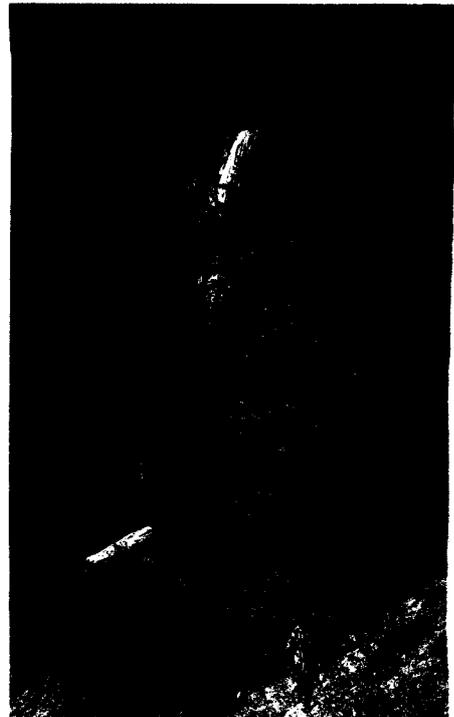
鳳凰小屋からは、御座石温泉に下るコースを分け、ドンドコ沢へ下る。河原で地藏岳・オペリスクの見おさめをしたら、コ

メツガ林に入っていく。ドンドコ沢は五色ノ滝、白糸ノ滝、鳳凰ノ滝、南精進ノ滝といった、見ごたえのある名瀑が連続する。滝に色を添えるかのように、ナナカマドやカエデが最後の彩りを見せている。滝と紅葉を楽しみながら下るうちに、やがて青木鉱泉にたどり着く。

バスの時刻を確認したら、のんびりひと風呂浴びて帰路に着こう。

メツガ林に入っていく。ドンドコ沢は五色ノ滝、白糸ノ滝、鳳凰ノ滝、南精進ノ滝といった、見ごたえのある名瀑が連続する。滝に色を添えるかのように、ナナカマドやカエデが最後の彩りを見せている。滝と紅葉を楽しみながら下るうちに、やがて青木鉱泉にたどり着く。

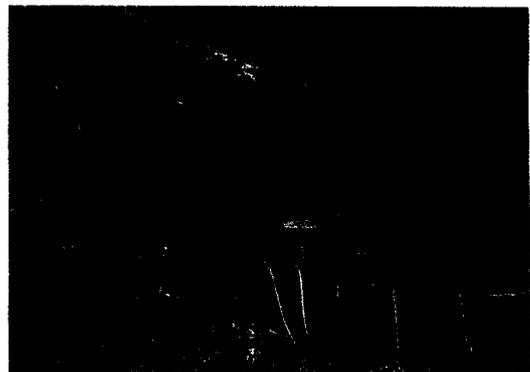
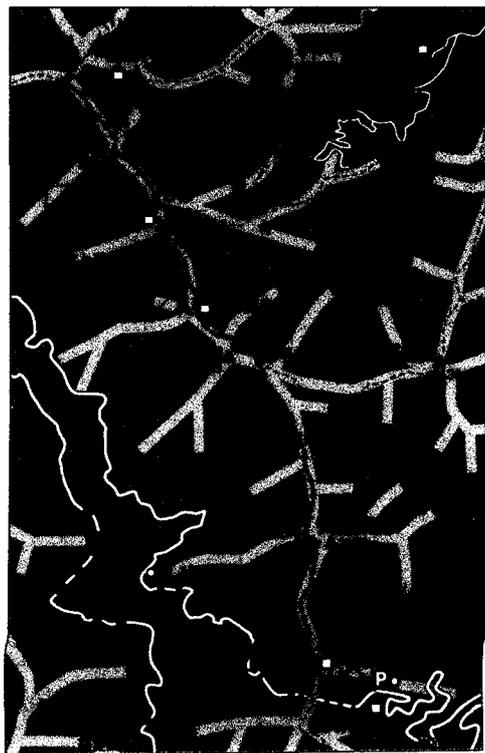
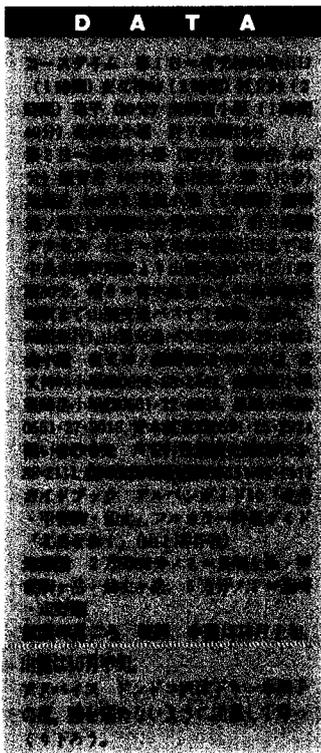
バスの時刻を確認したら、のんびりひと風呂浴びて帰路に着こう。



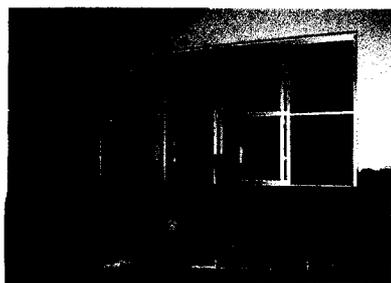
五色ノ滝にカラマツの黄葉が色を添える



紅葉のなかを青木鉱泉に下る



秋景色の鳳凰小屋



下山後の温泉は格別。青木鉱泉で

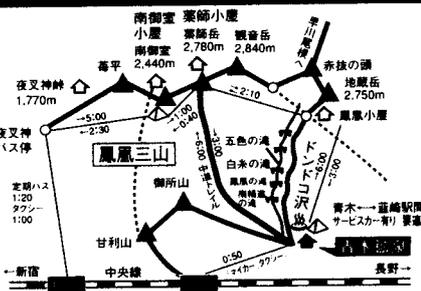
鳳凰三山から滝と緑と紅葉のドンドコ沢を経て青木鉱泉へ

標高1,150mの大自然の中で

- 登山・ハイキングキャンプの後は胃腸に卓効のある名湯につかり。川魚・山菜料理・バーベキューをお楽しみ下さい。
- 駐車場、キャンプ場、50張可 集会場があります。
- 収容人員 100名
- 青木鉱泉にお出かけの際は案内所まで、宿泊・天候及びコース状況などを、詳しくご説明致しますのでお問い合わせください。

鳳凰三山
ドンドコ沢登山口 青木鉱泉

※お問い合わせは：東京都武蔵野市西久保2-30-2 ☎0422-51-2313
※現地：山梨県韮崎市清野町青木 ☎080-595-6142 (5月上旬～11月連発可)



登山者のみなさんへ

- 次の登山道は整備されています。安全で楽しい登山ができるよう、十分な装備と細心の注意を払って行動しましょう。
- 1 ドンドコ沢コース(鳳凰小屋→青木鉱泉)
 - 2 中道コース(薬師岳→青木鉱泉)
 - 3 横線コース(壽平→南御室小屋→薬師岳→観音岳→地藏ヶ岳)
 - 4 燕頭山コース(地藏ヶ岳→鳳凰小屋→御座石温泉)
- 山梨県 韮崎市 青峰警察署



大町桂月ゆかりの信